

科目名		授業形態	担当教員名	
呼吸器学		講義	遠藤 宏和	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
呼吸器の解剖から症状・診断・治療について学習し、呼吸器系疾患の各分野の症状・検査・治療について学習し、酸素療法・人工呼吸管理の安全な操作・保守点検技術を学ぶための基礎となる知識を修得する。				
授業の到達目標				
臨床工学技士業務として必要な呼吸器の解剖・生理・病態を理解することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	呼吸療法総論			
2	呼吸器の解剖・生理			
3	呼吸器の生体防御機構			
4	換気と呼吸運動			
5	呼吸調節機能			
6	換気と血流(拡散・シャント)			
7	換気と血流(酸素・二酸化炭素運搬)			
8	呼吸機能検査(肺機能分画・閉塞性・拘束性)			
9	呼吸機能検査(血液ガス)			
10	呼吸機能検査(コンプライアンス・肺抵抗)			
11	呼吸機能検査(CT・MRI)			
12	呼吸器疾患 呼吸不全の定義と診断			
13	呼吸器疾患 (閉塞性・拘束性)			
14	肺循環疾患			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
病気が見える vol.4 呼吸器	医療情報科学研究所	メディックメディア		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				